地域との輪を広げたい！

ボランティア同好会

静岡県立焼津中央高校

活動実績　点字講座受講　紙芝居披露　学童ボランティア　赤い羽根共同募金活動　ターントクルこども館絵本美術館アシスタントボランティア など

焼津歴史深堀りバスツアー

焼津歴史深堀りツアーのボランティアに参加しました。バスツアーの手伝いはとても貴重な経験となりました。
また、徳川家康に関する紙芝居を披露しました。
活動の様子が地元テレビで放送されました！

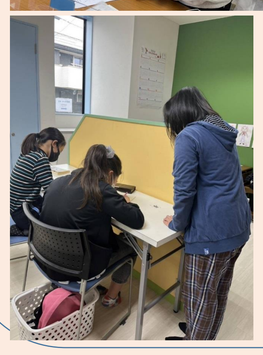
国内・海外へ募金

赤い羽根共同募金を、地域のスーパーにご協力いただき行いました。部員一人ひとりが募金を呼びかけ、多くの人に協力していただきました。
また、トルコ・シリア地震の被災地へ寄付をする為に学校内で募金活動を行いました。少しでも現地の復興に協力したいという思いから、部員で協力し多くの寄付を集めることが出来ました。先生方や生徒の皆さん、私たちボランティア同好会からの支援を、今後寄付する予定です。

日本語・英語の紙芝居読み聞かせ

焼津にゆかりのある小泉八雲に関する紙芝居を子供たちに日本語と英語で読み聞かせしました。また、妖怪に関するワークショップも行いました。内容の構成は私たち高校生で考え、どうしたら楽しく学べるかを大切に計画しました。クイズ形式にしたり、声掛けをしたりして子供たちに楽しく理解してもらえるよう心がけました。私たち自身も地元についての理解を深められ、さらに子供たちに伝えることができ、とても良い経験でした。

学童ボランティア



静岡県中部にある施設で、子供たちの勉強のサポートをしました。他にも、工作の支援や公園での交流など、様々な活動を通して子供たちと関わることが出来ました。子供たちが理解しやすい言葉で勉強を教えたり、同じ目線になって考えることの大切さを学びました。子供たちの笑顔が見れたり、勉強を教えて理解してくれたりした時に喜びを感じました。とても貴重な経験になりました。これからのボランティア活動でもこの経験をいかしていきたいです。

紙芝居を通じた国際交流

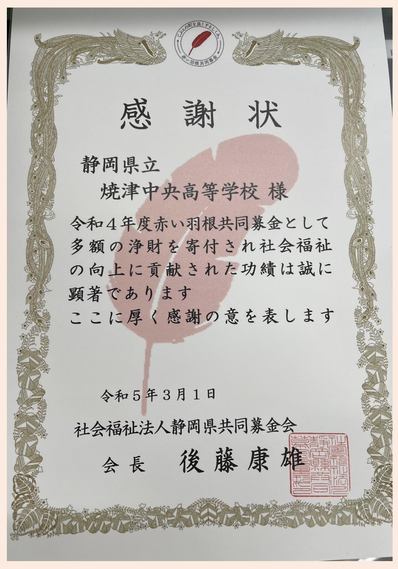
焼津市は、モンゴル国のオリンピックレスリング競技、パラリンピック陸上競技のホストタウンとなっています。モンゴル国との関わりや共通点、違いなどを、モンゴル出身で、焼津でお仕事をしている方に教えていただきました。焼津とモンゴルの交流や文化、食生活など、様々な面から学ぶことが出来ました。モンゴル出身の方だからこその詳しい情報を知ることが出来ました。現在、焼津とモンゴルについての紙芝居を作成中です。完成したものは、モンゴルに送られる予定です。

地元の文化の継承

焼津市文化財保存活用地域計画の表紙を作成しました。文化財の継承に関する地域計画の表紙を担当させていただいたことで、私たち自身も地元の文化について学ぶことが出来ました。今まで継承されてきた焼津の文化などがこれからも続いて欲しいという思いをもち取り組みました。多くの人に焼津の文化を知ってもらいたいです。

ぬいぐるみを通じて笑顔に

地域の施設に寄付をするためのぬいぐるみを、部員で手作りしました。見た人が喜んでいる姿を思い浮かべながら、丁寧に製作しました。このぬいぐるみは、靴下で作られています。子供たちに喜んでもらえるよう、ふわふわした素材の靴下を使用しました。今後、実際に寄付をする予定です。



感　謝　状

静岡県立
焼津中央高等学校 様

令和４年度赤い羽根共同募金として
多額の浄財を寄付され社会福祉
の向上に貢献された功績は誠に
顕著であります
ここに厚く感謝の意を表します

令和５年３月１日

社会福祉法人静岡県共同募金会
会長　後藤康雄

子供たちからお礼の手紙や心のこもった折り紙、感謝状が届きました！
ありがとうございます！

ボランティアを通じた地域との関わり

私たちは、ボランティアを通じて幅広い世代の人や地域の方々との関わりの大切さを学びました。ボランティア活動は紙芝居の製作、点字、募金など、目に見えるものから人目につかないところまで様々な種類があります。活動を通して、どれも社会において必要なものであるということを実感しました。子供と関わるボランティアでは、それぞれが持つ個性や接し方など、日々の生活では学べない貴重な経験を積むことが出来ました。様々な方との関わりは、自分自身の成長にもつながりました。募金に協力してくださった方々、ボランティア同好会の活動を支えて下さった方など、多くの皆様への感謝の気持ちでいっぱいです。これからも私たちらしく、感謝の気持ちを忘れず活動を続けていきたいです。